

2019 年

11 月号

NO.175



みんなでつくる子育てひろば

深川北みずべかわらばん



「これからも、みんなでつくるみんなのひろば」

森下公園では、少しずつ木の葉が茶色や黄色に色づいて深まる秋を感じられるようになってきました。みずべの玄関から公園を眺めると時々、木の実やきれいな葉っぱを拾っている幼稚園児の姿が見られます。ポケットいっぱいに葉っぱを詰め込んで何をしているのかな…。こどもたちの表情から楽しさが伝わってきて思わず笑みがこぼれるひとときでした。みずべの部屋の中も秋の空いっぱいに飛んでいるかわいい気球が見られますよ。

さて、深川北みずべは、今年 15 周年を迎えました。今までひろばを利用した親子やボランティアさん、そして地域の皆様が繋がりあい育ててくださった「深北みずべ」です。これからも「みんなでつくるみんなのひろば」を大切に地域に愛され、地域と共に歩む子育て支援センターを目指していきたいと思います。11 月 9 日のファミリーデーでは様々なプログラムも用意しています。ぜひお友達を誘って遊びに来てくださいね。

又 11 月 4 日に大島区民センターで“こうとう子育てメッセ”が開催されます。

全ての子育て中の親を対象に地域の繋がりづくりと子育て情報の発信を目的としたイベントです。子育てトークショーも行われます。こちらもぜひご参加ください。

山澤 美津子



ひととき通信

先日、ひととき保育で A 君のお母さんがお迎えに来た際、支援士さんから「以前より泣く時間が短くなりましたね」と保育の様子を伝える場面がありました。

お母さんもその様子を聞いて「別れ際に泣いていたので、その後もずっと泣いていると思っていました」と心配された様子です。その時支援士さんから「保育をしている間はこどもが見えないから心配になりますよね、泣くことがあっていいんですよ」とお話され、お母さんの安心した様子がありました。隣で聞いていた私も心がほっとあたりました。

ひととき保育は地域のボランティアの方が保育協力者として活動しています。その中には、みずべ利用者の子育て先輩ママさんからお孫さんのいらっしゃる方まで世代を超えて、みずべに集うお子さんをあたたく見守り、成長を共に喜び、子育てを応援してくださる心強い存在です。

(渡辺 麻美)